■一般目標 (GIO)

歯形彫刻，歯の展開図および線屈曲について，第1，2学年で学んだ理論と基礎技術を基に高い完成度で仕上げる技術を身につける。

■到達目標 (SBOs)

- ・歯の特徴が再現された歯形彫刻および展開図描記を習得できる。
- ・平面図に一致した線屈曲を習得できる。

■教科書：1 最新歯科技工士教本 口腔顎顔面解剖学 (医歯薬出版)

2 最新歯科技工士教本 矯正歯科技工学 (医歯薬出版)

■参考資料：プリント配付

■授業時間：月から金曜日：18：00～21：15

■オフィスアワー：山崎 司 (yamazaki.tsukasa@nihon-u.ac.jp) 月～金曜日・17：00～17：50

■成績評価：前後期の実習製作物(100%)で評価し，フィードバックする。

■注意事項：教科書，プリントを持参すること。

■授業方法：実習形式，模型を用い実際の技工作業を行う。

■準備学習：事前に教科書とプリントを読んで，授業内容の目的を理解しておくこと。

■準備学習時間：実習時間の4分の1相当の時間を充てて予習をする。

■実務経験：山崎 司：歯科技工士としての経験を活かし，歯科技工士の立場から歯冠修復物および補綴装置等の製作法を実際の製作工程を通して技工操作を教えていく。

■関連教科：基礎分野，専門基礎分野，専門分野のすべての教科

■アクティブラーニング：グループワーク，ディスカッション

■予定表：

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第1回 12月9日 山崎 司 深谷 佳乃 泊 進一 鈴木弥佐士	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い，講評を受けた後，不備な箇所を修正し，完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第2回 12月10日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い，講評を受けた後，不備な箇所を修正し，完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第3回 12月11日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い，講評を受けた後，不備な箇所を修正し，完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第4回 12月12日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い，講評を受けた後，不備な箇所を修正し，完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第5回 12月15日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い，講評を受けた後，不備な箇所を修正し，完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。

授業日・担当者	実 習 項 目	学 修 到 達 目 標
		ける。
第6回 12月16日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図	・ 制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。
第7回 12月17日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・ 制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・ 制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第8回 12月18日 山崎 司	第8回中間試験	・ 歯科技工士国家試験形式の模擬試験を行い、歯科技工学の理解を深める。
第9回 12月19日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・ 制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・ 制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第10回 12月22日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・ 制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・ 制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第11回 12月23日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・ 制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・ 制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第12回 12月24日 山崎 司 他	1. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 2. 線の屈曲	・ 制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・ 制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。